

## 審 査 決 定 報 告 書

文教福祉委員会

さきの平成29年第2回水戸市議会定例会において当委員会に付託された議案第49号ほか4件の審査の経過並びに結果について、水戸市議会会議規則第101条の規定に基づき報告します。

これらの案件については、6月22、23日の両日、委員会を開催し、慎重に審査を行いました。その結果は下記のとおりであります。

以下、審査の概要を申し上げますと、

### 1 議案第49号 水戸市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

本案については、支給認定証等の交付状況、受給資格の確認が必要となる場合等について、種々質疑応答を重ねた後、採決の結果、全会一致をもって、原案を可決すべきものと決定いたしました。

### 2 議案第53号 平成29年度水戸市一般会計補正予算（第1号）中第1表中歳出中第3款（民生費）

本案については、現在の待機児童数と今後の解消見込み、保育士就労支援補助金の算定根拠、交付要件及び当該補助制度の周知方法、民間児童福祉施設整備事業補助金の交付対象となる施設の選定方法及び開設時期、保育施設等の地域的な偏在の解消に向けた考え方、水戸市立幼稚園・保育所あり方検討会の協議内容等について、種々質疑応答を重ねた後、委員から、「保育士の人材確保に向けて、保育士のさらなる処遇改善に努めるとともに、補助制度の周知徹底や柔軟な運用を図られたい」、「民間児童福祉施設整備事業補助金の交付対象となる小規模保育施設の選定に当たっては、施設の周辺環境に十分配慮されたい」、「待機児童の解消に当たっては、保育所及び幼稚園の施設整備のあり方について、市の方針を早急に確立し、保育需要に対応できる体制を構築されたい」、「待機児童の解消は喫緊の課題であることから、当該予算の速やかな執行に努めるとともに、保育コンシェルジュなどの施策を十分活用し、早期解消に取り組まされたい」等の意見が出されました。

この後、採決の結果、全会一致をもって、原案を可決すべきものと決定いたしました。

### 3 報告第18号 専決処分について（東日本大震災による被災者に対する介護保険料の減免の申請の特例に関する条例の一部を改正する条例）

本件については、今回の改正に伴い減免の対象となった件数、被災者が介護サービスを利用する際の市の対応等について、種々質疑応答を重ねた後、採決の結果、全会一致をもって、承認すべきものと決定いたしました。

以上のほか、報告第16号 専決処分について（水戸市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）、報告第17号 専決処分について（東日本大震災による被災者に対する国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例）についても、種々質疑応答を重ねた後、採決の結果、いずれも全会一致をもって、承認すべきものと決定いたしました。

記

議案第49号、議案第53号中第1表中歳出中第3款

以上、原案を認める。

報告第16号、報告第17号、報告第18号

以上、承認する。

上記のとおり報告する。

平成29年6月27日

水戸市議会議長 村田進洋様

文教福祉委員会

委員長 高倉富士男